

◆均等推進企業部門

株式会社 呉 竹

業種・従業員数	製造業	223人（うち女性 117人）
ポジティブ・アクションに取り組んだ動機	<p>・「筆ペン」をはじめとする書道用品・クラフト用品は女性のユーザーが多く、消費者のニーズにこたえるためには女性の活用は欠かせないと考え、平成16年から、社長の発案で、女性の営業職を育成するためにラウンダー(小売店のサポートをする営業職)の配置を始めた。</p>	
取組内容	<p>○採用拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性の正規社員を増やすため、会社案内やホームページで、育児休業の取得後会社の託児施設を利用している先輩社員を紹介している。 ・採用の実務は女性2人が担当しており、会社説明会の開催や、大学主催のセミナーのOG対談に参加するなど、女子学生が応募しやすいように配慮している。 <p>○職域拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社員の能力を最大限に発揮してもらうために、自己申告制度を設けている。 ・積極的に各種研修やセミナーに参加する全社員に対して、受講料の補助を行っている。 <p>○管理職の増加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社員の能力を伸ばすために、年功序列であった昇給制度を、年齢・性別にとらわれない、成績評価による年俸制へと移行した。 なお、成果のみではなく、プロセスにも重点を置いて、評価をするとともに、評価者研修の実施により、公正な評価を行っている。 <p>○職場環境の改善等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・午後6時退社運動、商談や社内打合せ30分運動を行い、時間外労働の削減を進め、ワーク・ライフ・バランスに取り組んでいる。 ・仕事と家庭の両立のために、事業所内託児施設を設置し、男女ともに利用者がいる。 	
得られた成果 (経営効果など)	<ul style="list-style-type: none"> ・商品企画・マーケティング部門で商品知識や経験を積んだ女性を、営業職に配置している。平成16年 0人 → 平成22年 3人 ・管理職における女性割合は、リーダー・サブリーダー(係長クラス)で、平成20年の32.0%から、平成22年には、40.7%へと増加している。 	

※従業員数は応募時点の人数